

若年性関節リウマチ患者の HLA 抗原 (第一報)

日大小児科 藤 川 敏
殿 内 力
矢 花 利 捷
正 田 博 之
大 国 真 彦

1974年 Rachelefsky らが JRA 患者の HLA を測定し、B27 が多いと記述して以来、多くの追試がなされている。しかしその結果は否定的知見が多い。

しかし臨床的に虹彩炎をもった例や経過を追うと強直性脊椎炎の像を呈してくる例が含まれていた事から、HLA の測定は JRA と強直性脊椎炎との鑑別には必要と思われる。我々も JRA 患者の HLA を測定し対象と比較した。

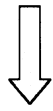
結 果

対象 187 名を JRA 患者10名について HLA を測定した結果は表1の如くであった。

B27 は対象 187 名中にもみられず、また JRA 患者中にもみられなかった。また JRA 患者中に特定の型が対象と比較して多いという傾向はみられなかった。症例を追加し関節炎の型、合併症特に虹彩炎の有無、sero-positive または sero-negative か、などにより分類し、HLA の傾向を検討する予定である。

表 1 JRA 患者の HLA

	Normals (N=187)		JRA (N=10)			Normals (N=187)		JRA (N=10)	
	N	%	N	%		N	%	N	%
HLA-A1	2	1.07	0		Bw52	24	12.8	1	10
A2	60	32.09	4(2)	40	Bw53	3	1.60	0	
A3	3	1.60	0		(B5α	5	2.67	0	
A9	87	46.52	5(2)	50	B7	24	12.8	1(1)	10
Aw23	1	0.53	0		B12	28	14.97	1(1)	10
Aw24	86	45.99	0		B13	5	2.67	0	
A10	28	14.97	1	10	B15	36	19.25	1(1)	10
(A26)					B17	2	1.07	1	10
A11	32	17.11	4(3)	40	Bw16	13	6.95	3	30
Aw19	31	16.58	0		(Bw38	2	1.07	0	
Aw30	1	0.53	0		Bw39	10	5.35	0	
Aw31	18	9.63	0		B40	71	37.97	3	30
Aw33	6	3.21	1	10	Bw35	28	14.97	1	10
Aw34	5	2.67	0		Bw54	24	12.8	1(1)	10
B5	81	43.32	1	10	Bw46	12	6.42	1(1)	10
Bw51	38	20.32	2(1)	20					



検索用テキスト OCR(光学的文字認識)ソフト使用

論文の一部ですが、認識率の関係で誤字が含まれる場合があります



1974年 Rachelefsky らが JRA 患者の HLA を測定し、B27 が多いと記述して以来、多くの追試がなされている。しかしその結果 ha 否定的知見が多い。

しかし臨床的に虹彩炎をもった例や経過を追うと強直性脊椎炎の像を呈してくる例が含まれていた事から、HLA の測定は JRA と強直性脊椎炎との鑑別に ha 必要と思われる。我々も JRA 患者の HLA を測定し対象と比較した。